

# 市政を問う!

## 一般質問

◎一般質問とは、議員が市政全般について市長など執行機関の考えをただし、報告や説明を求めることです。  
 ◎ここに掲載したのは要約で、会議録に基づき議員本人が編集したものです。  
 ◎詳細は会議録（今回の会議録は、6月頃からホームページ、図書館、各コミセンにて公開）またはインターネット議会中継をご参照ください。

氏名	質問の要旨
川野栄美子	1 大川市の認知度向上のためにキャラクター（モッカくん・モクミちゃん）の活用を！ 2 ものづくり教育について
内藤 栄治	1 集中豪雨により毎年冠水する場所の災害対策
宮崎 稔子	1 ヤングケアラーの支援について 2 タブレット端末の活用状況について
西田 学	1 長期的・全体的視野に立ったまちづくりとは
古賀 寿典	1 大川市の内排水の現状と対策について 2 公共施設の運営や利用について
宮崎 貴仁	1 芸術文化の振興と発展へ向けた取組について 2 県の施策に対する大川市の取組について
永島 守	1 大川市政への提言について
箴島かおる	1 「狭あい道路の拡幅」について
永島 幸夫	1 「大川の駅」の計画について（第4弾） 2 大川市斎場における火葬後の状況について



集中豪雨により毎年冠水する場所の災害対策  
内藤 栄治 議員

### 問 本市の水災害対策は。

**答** 筑後川水系流域治水プロジェクトを計画的に推進し、その一環としてクリークの先行排水に取り組んでいます。近隣市町と連携し、先行排水の広域化に向けてのルールづくりや先行排水の情報を利用できるシステム構築を行っています。この先行排水をより効果のあるものにするために、引き続き、緊急浚渫（しゅんせつ）推進事業債を活用し、浸水リスクの高い地域のクリーク浚渫を計画的に行います。

### 問 毎年床下浸水や道路冠水、農地浸水が起きる箇所数は。

**答** 雨の量で多少異なるが、2年7月5日から10日の大雨では床上・床下浸水が29件、農業被害は青ネギ、アスパラ、イチゴ苗、ガベラで向島、三又地区、木室地区、田口地区と大川市北部に発

### 問 酒見地区で毎年浸水する箇所の排水対策は。

**答** 通称あおぎり通りを斜めに横断しているボックスの土砂詰まりを出水期前に除去し、敷町調整堰水中ポンプを稼働させ、中原、宮内、北酒見地区のゲート操作を行い、花宗川左岸地区の水位を下げることができま

### 問 向島で毎年浸水する農業用地の排水対策は。

**答** 宮前小学校付近の浸水対策として、花宗川右岸の花宗公園内に埋設された排水管が土砂で詰まっているため、出水期前までに除去を行い、先行排水の体制を強化し、その効果を高めていきます。



大川市の認知度向上のためにキャラクター（モッカくん・モクミちゃん）の活用を！  
ものづくり教育について  
川野 栄美子 議員

### 問 キャラクターの設定は。

**答** モッカくんは未来から来た木の妖精で永遠の4歳です。大川のまちが年中お祭りのようににぎわうようお願いを込めて鉢巻きをし、はっぴを着て元気をふりまいている設定です。モクミちゃんは過去から来た木の妖精で手に持っているバトンで潮の干満をコントロールすることができ、昇開橋の近くで釣りを楽しんでいる設定です。

### 問 キャラクターは誰の依頼か。

**答** 大川青年会議所が創立30周年事業でデザイナーに依頼され、その後、市の活性化を担うイメージキャラクターとして定着させるため、市に使用権を寄贈されました。

### 問 キャラクターの使用は有料か。

**答** 収益事業はデザイナー料が発生するため、デザイナーと協議を要しますが、収益事業でない場合は、インテリア課に申請されると、使

### 問 マスクに付けて宣伝したら。

**答** 子ども達が集まるイベントなど場面に応じて、シール等を活用し喜んでいただけたらと思います。

### 問 学校でのものづくり教育は。

**答** 小学校の社会科で家具工場働く人、中学校の技術の学習で本棚製作などを学んでいます。作品展では、子ども達のみずみずしい感性や創造力が生かされています。

### 問 市のものづくり体験の取組は。

**答** 大川テラツアでは通年で親子コースターなどの製作、木工まつりでは親子木工教室などを実施しています。

### 問 大川の駅での取組は。

**答** いつでもものづくり体験ができる場所とするため、外国人観光や修学旅行など新しい視点や企画も取り入れ、ものづくりをメインにPRしていきたいと思



ヤングケアラーの支援について  
タブレット端末の活用状況について  
宮崎 稔子 議員

### 問 子ども自身が権利を持つ主体であると定義し、子どもの最善の利益を考

**答** 近年、社会問題となっているヤングケアラーの問題は、本市としても注視すべき課題と認識しています。各家庭が抱える課題により重層的な支援ができないかと考えています。その上で、現在できる支援として、主に産前産後の支援を目的にファミリーサポートセンターで行っている家事支援、子育てアシスト訪問事業について、今後その対象を保護者自身が支援を必要としている家庭にも拡大できるようスタッフのスキルアップも含め検討、研究を行い、早急に対応していきたいと考えています。

### 問 ヤングケアラーの問題は、本市として注視すべき課題と認識して

**答** 近年、社会問題となっているヤングケアラーの問題は、本市としても注視すべき課題と認識しています。各家庭が抱える課題により重層的な支援ができないかと考えています。その上で、現在できる支援として、主に産前産後の支援を目的にファミリーサポートセンターで行っている家事支援、子育てアシスト訪問事業について、今後その対象を保護者自身が支援を必要としている家庭にも拡大できるようスタッフのスキルアップも含め検討、研究を行い、早急に対応していきたいと考えています。

### 問 子ども自身が権利を持つ主体であると定義し、子どもの最善の利益を考

**答** 近年、社会問題となっているヤングケアラーの問題は、本市としても注視すべき課題と認識しています。各家庭が抱える課題により重層的な支援ができないかと考えています。その上で、現在できる支援として、主に産前産後の支援を目的にファミリーサポートセンターで行っている家事支援、子育てアシスト訪問事業について、今後その対象を保護者自身が支援を必要としている家庭にも拡大できるようスタッフのスキルアップも含め検討、研究を行い、早急に対応していきたいと考えています。

### 問 ヤングケアラーの問題は、本市として注視すべき課題と認識して

**答** 近年、社会問題となっているヤングケアラーの問題は、本市としても注視すべき課題と認識しています。各家庭が抱える課題により重層的な支援ができないかと考えています。その上で、現在できる支援として、主に産前産後の支援を目的にファミリーサポートセンターで行っている家事支援、子育てアシスト訪問事業について、今後その対象を保護者自身が支援を必要としている家庭にも拡大できるようスタッフのスキルアップも含め検討、研究を行い、早急に対応していきたいと考えています。

### 問 コロナ感染が続く中で、中小学校における、タブレット端末の活用状況は。

**答** 3学期に臨時休業があった学校では、従来の紙に加え、同時双方向のウェブやテレビ会議システム、デジタル教材を使ったタブレット端末を活用した学習指導を行っています。しかしながら、教職員によっては、タブレット端末の取組に少し温度差があるように認識しています。

### 問 災害や感染症による臨時休業時でも学びの機会がなくならないようにとの観点からもGIGAスクール構想が進められたのではない

**要望** 災害や感染症による臨時休業時でも学びの機会がなくならないようにとの観点からもGIGAスクール構想が進められたのではないか。全ての学校、学級で学校と家庭をつないだ学習をより進めたい。